TEXIO

取扱説明書

リモートコントローラ

RT-150A

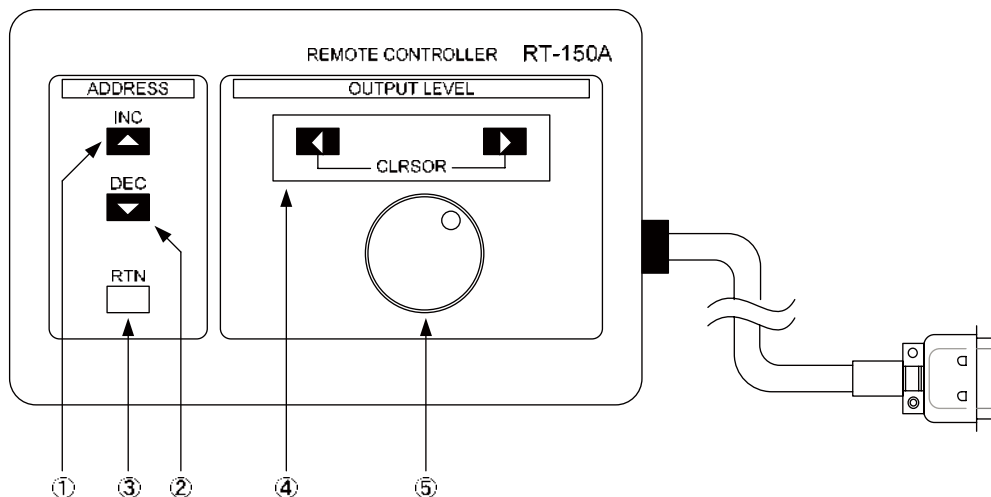
株式会社 ニッケテクノシステム
NIKKE TECHNO SYSTEM CO.,LTD.

1. 概 要

本器は、SG-5150,5155 に使用するリモートコントローラです。
メモリアドレスのアップ、ダウン、リターンおよび出力レベルの設定ができます。

2. 定 格

- コネクタ : アンフェノール 14PIN
- 接続ケーブル : 約 2m
- 仕様保証範囲 : 10℃から 35℃、85%RH 以下
- 寸法 : 140mm(W)×30mm(H)×90mm(D) (突起物を含まず)
- 質量 : 570g
- 付属品 : 取扱説明書 1 部

3. パネル図

① アドレス･インクリメント･キー
　このキーを押すと、アドレスの数値が 1 ずつ増加します。
② アドレス･デクリメント･キー
　このキーを押すと、アドレスの数値が 1 ずつ減少します。
③ リターン･キー
　このキーを押すと、開始アドレスに戻ります。
④ カーソル･コントロール･キー
　出力レベル･カーソル LED の桁を矢印の方向に移動します。
⑤ ロータリー･ノブ
　出力レベル専用のローターリー･ノブです。出力レベル･カーソル LED の示す桁を可変します。時計回りで数値が増加し、反時計回りで数値が減少します。

4. 使用方法

1. SG-5150(5155)のアドレス･ローテーション機能を利用しますので、あらかじめ SG 本体に以下項目を設定しておいてください。
   (1) まず、使用予定の設定状態を、使用する順番にメモリアドレスへ保存(ストア)します。
   (2) 次に、開始アドレス、終了アドレスを設定します。
   (3) SEQ キーを操作して本体をシーケンシャル･リコール･モードに設定します。
   詳しくは、SG-5150,5155 の取扱説明書をご覧ください。
2. RT-150A を SG 本体に接続します。接続の際には必ず SG の電源は切っておいてください。
3. アドレス･インクリメント･キー①、アドレス･デクリメント･キー②を押してアドレスに保存した内容を呼び出します。カーソル･コントロール･キー④とロータリー･ノブ⑤で出力レベルを設定します。
4. 途中で開始アドレスに戻したいときは、リターン･キー③を押します。

5. 使用上のご注意

1. 本器は、SG-5150,5155 専用のモデルです。他の機種には接続しないでください。
2. 接続ケーブルは、無理に引っ張ったり、折り曲げたりしないでください。
   接触不良や断線など、故障の原因になります。
3. SG のリモート端子に本器を接続している時でも、パネル操作は禁止されません。
4. 複数のキーを同時に押すと、誤動作することがあります。キーは 1 つずつ確実に操作してください。